

仙台合同庁舎 A 棟 免震化改修

～ 免震化で、地震に強く生まれ変わります ～

【東北地方整備局 営繕部】

【事業概要】

防災拠点として必要な耐震性能が確保されるよう、免震化工法※による耐震補強を行う改修工事です。各官署が業務を続けられるように配慮しながら工事しています。

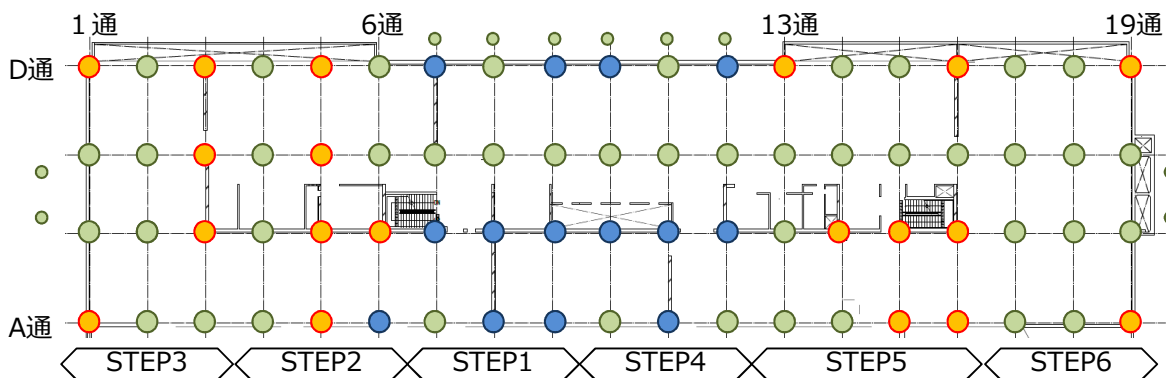
地下1階の柱の柱頭部分に免震装置を設けて建物を免震化し、あわせて受変電設備、自家発電設備、空気調和設備、換気設備、エレベーター設備などの各設備も改修し、防災機能を強化します。

※免震化工法

建物に免震装置を設けて地盤から伝わる揺れの勢いを減少させ、建物の破損などの被害を低減させる工法。

【工事概要】

■ 6工区に分けて順番に、3種類の免震装置を配置しています



◆ 免震装置の役割

- ① 建物を支えながら、地震の揺れの勢いを減少させる
- ② 地震の揺れが収まったあと、建物を元の位置に戻す

● 天然積層ゴム (RB)

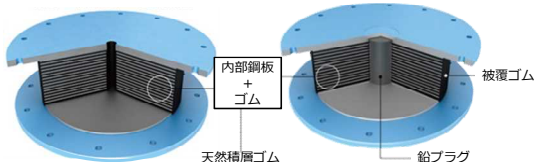
● 鉛プラグ入り天然積層ゴム (LRB)

● 滑り天然積層ゴム (SSR)

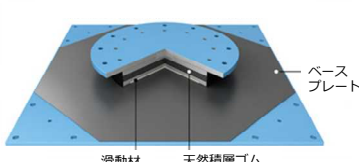
丸形：RB天然積層ゴム型免震装置

丸形：LRB鉛プラグ入り天然積層ゴム型免震装置

丸形：SSR滑り天然積層ゴム型免震装置



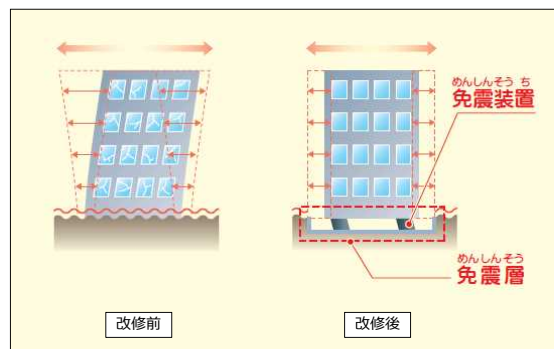
建物を支えながら、地震発生時には建物に伝わる揺れを減少させる働きをします。



滑りやすい板の上で動くことで、建物に伝わる地震の揺れの勢いを減少させる働きをします。

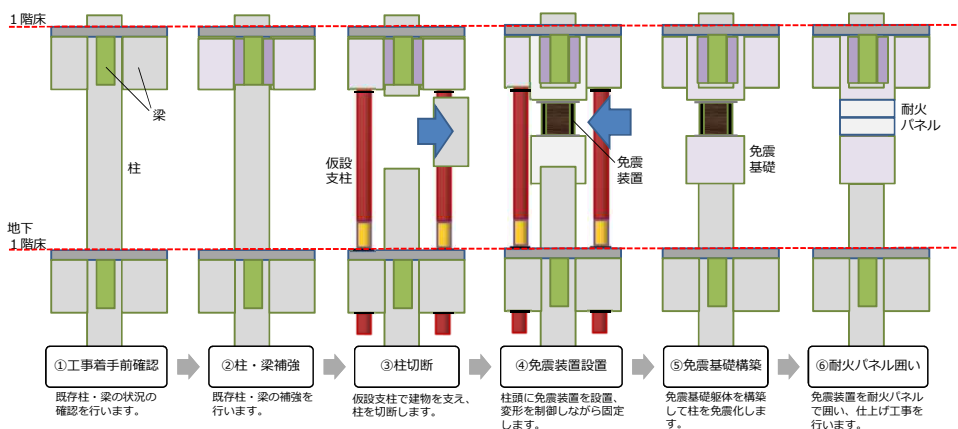


【庁舎北側外観】



【免震化改修のイメージ】

■ 免震化改修の作業の流れ



【施設概要】

構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
地上9階、地下2階建て
延べ面積：27,735㎡
新築年度：昭和40年度（築58年）
完了予定：令和7年度
入居官署：仙台国税局
税務大学校仙台研修所
東北農政局

施工者：
株式会社 竹中工務店 東北支店（建築）
東光電気工事 株式会社 東北支社（電気設備）
三建設備工業 株式会社（機械設備）